

令和6年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	8-	4	
会計	款	項	目
一般	3	1	1
課名	保険年金課		
係名			

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	国民年金加入者	目的（対象がどのような状態になっているか）	国民年金制度の周知により、理解と関心を高めて国民年金の受給権確保に努めます。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・国民年金法定受託事務 ・国民年金制度に係る周知業務 			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）
	1						
	2						
	3						
	4						
	5						

		令和5年度（決算）	令和6年度（決算）	令和7年度（予算）
全体事業費（千円）		55	55	58
財源内訳	うち一般財源	0	75,381	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R6年度の改善計画	日本年金機構と協力・連携し、国民年金制度の理解と関心を高めるため、国民年金制度の周知・啓発を行う。	③取組の課題	法定受託事務以外での国との連携。
②R6年度に実施した取り組み	法令に基づく受託事務を適切に行なった。また、日本年金機構と協力・連携し、広報紙及びホームページによる国民年金制度の周知を実施した。	④今後の改善計画	日本年金機構と協力・連携し、国民年金制度の理解と関心を高めるため、国民年金制度の周知・啓発を行う。